

中部大学

Ⅱ．中部大学の沿革と現況

1．本学の沿革

昭和13(1938)年	名古屋第一工学校設置認可。創設者は名古屋高等工業学校教授三浦幸平。初代校長に東京帝国大学教授眞嶋正市就任。
昭和37(1962)年	中部工業短期大学開学。機械科、電気科、建設科(昭和38(1963)年)を設置。
昭和39(1964)年	中部工業大学開学。工学部機械工学科、電気工学科、土木工学科、建築学科を設置。初代学長に三浦幸平就任。
昭和41(1966)年	工学部に生産機械工学科(昭和62(1987)年廃止)、電子工学科、工業化学科、工業物理学科を設置。
昭和46(1971)年	大学院工学研究科を設置。機械工学専攻、電気工学専攻修士課程を設置。
昭和48(1973)年	大学院工学研究科に機械工学専攻、電気工学専攻博士課程を設置。大学院工学研究科に建築学専攻、工業化学専攻修士課程を設置。
昭和49(1974)年	大学院工学研究科に土木工学専攻修士課程を設置。
昭和50(1975)年	学長に山田和夫就任。
昭和51(1976)年	大学院工学研究科修士課程土木工学専攻と建築学専攻を合わせて建設工学専攻とし、工業化学専攻とともに博士課程を設置。
昭和54(1979)年	大学院工学研究科に工業物理学専攻博士課程を設置。
昭和59(1984)年	中部大学に名称変更。経営情報学部(経営情報学科)、国際関係学部(国際関係学科、国際文化学科)を設置。
平成3(1991)年	大学院国際関係学研究科国際関係学専攻修士課程を設置。
平成5(1993)年	留学生別科を設置(平成19(2007)年廃止)。
平成8(1996)年	中部高等学術研究所を設置。大学院経営情報学研究科経営情報学専攻修士課程を設置。
平成10(1998)年	人文学部(日本語日本文化学科、英語英米文化学科、コミュニケーション学科)を設置。大学院経営情報学研究科経営情報学専攻博士課程を設置。
平成11(1999)年	総長に山田和夫就任。学長に飯吉厚夫就任。工学部工業化学科を応用化学科に名称変更。工学研究科電気工学専攻を電気電子工学専攻に名称変更。
平成12(2000)年	工学部に情報工学科を設置。
平成13(2001)年	応用生物学部(応用生物化学科、環境生物科学科)を設置。大学院国際関係学研究科国際関係学専攻博士課程を設置。教養教育部を設置。
平成14(2002)年	経営情報学部に経営学科、人文学部に心理学科を設置。
平成15(2003)年	工学研究科工業化学専攻を応用化学専攻に名称変更。
平成16(2004)年	法人名を「学校法人 中部大学」に変更。大学院国際人間学研究科国際関係学専攻博士課程、言語文化専攻博士課程、心理学専攻博士課程を設置。大学院工学研究科に情報工学専攻博士課程を設置。人文学部に歴史地理学科を設置。工学部電気工学科を電気システム工学科、工学部電子工学科を電子情報工学科、工学部土木工学科を都市建設工学科に名称変更。工学部工業物理学科を廃止。
平成17(2005)年	総長に飯吉厚夫就任。学長に山下興亜就任。大学院に応用生物科学研究科応用生物学専攻修士課程を設置。応用生物学部に食品栄養科学科を設置。
平成18(2006)年	生命健康科学部(生命医科学科、保健看護学科)を設置。大学院経営情報学研究科に経営学専攻修士課程を設置。
平成19(2007)年	大学院応用生物科学研究科応用生物学専攻博士課程を設置。総合学術研究院を設置。

2．本学の現況

- ・大学名 中部大学
- ・所在地 〒487-8501 愛知県春日井市松本町 1200 (春日井キャンパス)
〒460-0012 愛知県名古屋市中区千代田 5-14-22 (名古屋キャンパス)
〒509-7122 岐阜県恵那市武並町竹折字西川原田 985-1 (恵那キャンパス)

・学部及び大学院の構成

学 部	学 科	学 部	学 科
工 学 部	機械工学科	人文学部	日本語日本文化学科
	電気システム工学科		英語英米文化学科
	電子情報工学科		コミュニケーション学科
	都市建設工学科		心理学科
経営情報学部	建築学科	応用生物学部	歴史地理学科
	応用化学学科		応用生物化学科
	情報工学科		環境生物科学科
	経営情報学科		食品栄養科学科
国際関係学部	経営学科	生命健康科学部	生命医科学科
	国際関係学科		保健看護学科
	国際文化学科		

・大学院の構成

研 究 科	専 攻	課 程	備 考
工学研究科	機械工学専攻	博士課程	・平成16年度 工業物理学専攻(前期)学生募集停止 ・平成18年度 工業物理学専攻(後期)学生募集停止
	電気電子工学専攻		
	建設工学専攻		
	応用化学専攻		
	工業物理学専攻		
	情報工学専攻		
経営情報学研究科	経営情報学専攻	博士課程	
	経営学専攻	修士課程	
国際関係学研究科	国際関係学専攻	博士課程	平成16年度 前期・後期 学生募集停止
国際人間学研究科	国際関係学専攻	博士課程	
	言語文化専攻		
応用生物学研究科	心理学専攻	博士課程	
	応用生物学専攻		

・学部及び大学院の学生数 (平成19年5月1日現在)

学 部	在籍者数	備 考
工学部	3,319	
経営情報学部	1,150	
国際関係学部	578	
人文学部	1,681	
応用生物学部	1,159	
生命健康科学部	317	平成18年度設置
合 計	8,204	

研 究 科	在籍者数		計	備 考
	博士前期課程	博士後期課程		
工学研究科	145	19	164	
経営情報学研究科	35	6	41	
国際関係学研究科	0	3	3	平成16年度 前期・後期学生募集停止
国際人間学研究科	21	17	38	
応用生物学研究科	45	6	51	平成19年度 博士後期課程設置
合 計	246	51	297	

中部大学

・教員数（平成19年5月1日現在）

学 部	専 任 教 員					助手	兼任教員
	教授	准教授	講師	助教	計		
工学部	88	32	8	1	129	0	102
経営情報学部	23	5	5	0	33	0	8
国際関係学部	26	10	3	0	39	0	111
人文学部	29	14	11	0	54	0	61
応用生物学部	23	6	5	1	35	0	20
生命健康科学部	21	10	10	0	41	6	18
計	210	77	42	2	331	6	320
その他の組織	26	6	10	2	44	15	31
合 計	236	83	52	4	375	21	351

・職員数（平成19年5月1日現在）

正職員	嘱託	パート	派遣	計
172	42	124	16	354

・研究所の構成

中部高等学術研究所、総合学術研究院、総合工学研究所、産業経済研究所、国際人間学研究所、生物機能開発研究所、情報科学研究所、生命健康科学研究所、現代教育学研究所、生産技術開発センター

・文部科学省私立大学学術研究高度化推進事業による研究組織

フロンティア研究機構、先進計測研究センター、人間安全保障研究センター、先進技術連携研究センター、植物バイオ研究センター、地球ウォッチ・市民安全センター、環境総合研究センター

・主な附属機関

附属三浦記念図書館、大学教育研究センター、VMSセンター、看護実習センター、研究支援センター、実験動物教育研究センター、アイソトープセンター、学術情報センター、メディア教育センター、語学センター、日本語教育センター、コンピュータコンサルテーションセンター、教育技術センター、国際交流センター、エクステンションセンター、体育・文化センター